

仙台市立吉成中学校



校長
飯田 毅先生



PTA 会長
田畑 恵子



学校教育目標
～豊かに・賢く・逞しく～

♪「ありがとう」を伝えたい人♪

吉成中をより良くするために、日々活動してくださっている3名の方々を紹介します！！



生徒会会長 3年
宮脇 悠輔さん

私が生徒会活動で感じた吉成中のいいところは、どんなに難しい状況に直面しても、必ず力を合わせて全員で乗り越えていけることです。行き詰まる状況もありましたが、その度に全員で協力して乗り越えていくことができ、各行事を成功させることができました。

「I hear we can pick our clothes that's day (服を選べる日)」の略で『ピックロ』と呼んでいます。



吉成中には生徒会が企画した『ピックロ』と呼ばれる私服登校日があります。

●ピックロの活動の目的は？

自分たちの個性と自主性を表現し、自分で考えて自分らしく中学生としてふさわしい服装を選択することで、吉成中を明るい学校にしていくのが目的です。その中でお互いの個性を認め合い、尊重していきたいと思えます。

●昨年から続けてきて手応えや変化はありますか？

昨年7月の初回では、全校生徒のうちほぼ全員が私服を着て登校した一方で、ジャージなどを忘れる等、気の緩みを感じられました。今年度から年中行事にしたことにより、良くなりました。また、初回の時にあった、冷やかしなどもなくなり、お互いの個性を認め合い、尊重するようになったと感じています。

学校支援地域本部

学校と地域の連携をはかり、『よしボラ』という生徒主体のボランティア活動との間を取り持つなど、中心となってサポートしてくださっています。



スーパーバイザー
大橋 恵子さん 二階堂 朋子さん



『よしボラ』

吉成中では全校生徒が地域との繋がりを深めるため、年間を通して様々なボランティア活動を行っています。

活動内容としては、てらこや、町内会の夏祭りのお手伝い、落ち葉掃き、雪かきなどです。

今年度は4年ぶりに、夏休みに小学生に勉強を教える「てらこや」を開催しました。

生徒は積極的に子どもたちや地域の方々と交流を楽しんでいました。



吉成中の生徒はボランティアに率先して参加してくれます。人の役に立つことを自らの喜びとし、行動してくれます。その伝統が自然と受け継がれていることをとても嬉しく思っています。